平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月26日

上場会社名　日立ビジネスソリューション株式会社　　上場取引所　東
コード番号　4738　URL　http://hitachi-business.com/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 木村　伊九夫
問合せ先責任者 (役職名) 広報・法務部長　(氏名) 宮本　政憲　TEL 045-224-6111
四半期報告書提出予定日　平成24年2月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	10,098	△1.0	286	△31.6	337	△32.3	87	△61.8
23年3月期第3四半期	10,202	3.1	418	76.4	498	68.2	228	76.7

(注)包括利益　24年3月期第3四半期　52百万円　(△78.3%)　23年3月期第3四半期　240百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	6.08	—
23年3月期第3四半期	15.94	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	15,791	11,442	72.5
23年3月期	16,681	11,719	70.3

(参考) 自己資本　24年3月期第3四半期　11,442百万円　23年3月期　11,719百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	12.00	22.00
24年3月期	—	11.00	—		
24年3月期(予想)				11.00	22.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	5.7	830	8.6	900	3.9	525	23.2	36.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、［添付資料］2ページ「2. サマリー情報（その他）に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

② ①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	24年3月期3Q	14,300,000 株	23年3月期	14,300,000 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	155 株	23年3月期	125 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	24年3月期3Q	14,299,868 株	23年3月期3Q	14,299,875 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続きは実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

［添付資料の目次］

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（その他）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間） …… 5
（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間） …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第３四半期連結累計期間における国内景気は、東日本大震災の影響による景気の低迷や消費マインドの冷え込みから持ち直し傾向にありますが、世界的な金融市場の混乱による海外経済の下振れ懸念や円高の進行など、先行き不透明な状況で推移しました。

情報サービス業界におきましても、企業のIT投資の一部に改善の兆しが見られるものの、依然として慎重な姿勢は変わらず、企業間競争はますます激しさを増しております。

このような状況下、当社グループは、世の中のニーズを的確に把握するとともに、長年培ってきた技術力とノウハウにより、お客様に最適なソリューションを提供することが、ますます厳しくなるお客様からの選別に耐え、IT業界で生き残るための必須条件であるという認識のもと、当第３四半期連結累計期間におきましても、事業活動に努めてまいりました。

当社グループの当第３四半期連結累計期間における売上高は100億９千８百万円（前年同四半期比1.0％減）となりました。また、利益面におきましては、パッケージソリューションが増収・増益となったものの、価格面を含む受注環境の悪化によるソフトウェア開発の減益をカバーできず、営業利益は２億８千６百万円（前年同四半期比31.6％減）、経常利益は３億３千７百万円（前年同四半期比32.3％減）となり、四半期純利益は、株式会社日立ソリューションズによる当社の完全子会社化に関するアドバイザリー費用３千２百万円の特別損失計上、及び翌年度以降に実施される法人税率等の変更に伴い繰延税金資産を７千６百万円取崩したことなどにより、８千７百万円（前年同四半期比61.8％減）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

当第３四半期連結会計期間末の資産の部は主に、売掛金の回収による減少等により、前連結会計年度末に比べ８億９千万円減少し、157億９千１百万円となりました。

負債の部は主に、法人税等の支払いによる減少等により、前連結会計年度末に比べ６億１千３百万円減少し、43億４千９百万円となりました。

純資産の部は、配当金の支払い、その他有価証券評価差額金の減少、四半期純利益の計上により、前連結会計年度末に比べ２億７千７百万円減少し、114億４千２百万円となり、自己資本比率は72.5％となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現時点での平成24年３月期の連結業績予想は、平成23年４月25日発表値で変更はありません。

連結業績予想（平成23年４月１日～平成24年３月31日）

売上高	152億円	（前期比 106％）
営業利益	８億３千万円	（前期比 109％）
経常利益	９億円	（前期比 104％）
当期純利益	５億２千５百万円	（前期比 123％）

２．サマリー情報（その他）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第３四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	678	682
受取手形及び売掛金	3,433	2,492
有価証券	200	1,381
商品及び製品	5	4
仕掛品	196	665
預け金	5,197	4,409
その他	503	584
貸倒引当金	△13	△6
流動資産合計	10,199	10,211
固定資産		
有形固定資産	112	86
無形固定資産		
ソフトウエア	581	727
その他	2	2
無形固定資産合計	583	729
投資その他の資産		
投資有価証券	3,942	2,892
その他	1,846	1,874
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,787	4,765
固定資産合計	6,482	5,580
資産合計	16,681	15,791
負債の部		
流動負債		
買掛金	443	414
未払法人税等	373	－
引当金	108	127
資産除去債務	－	43
その他	1,822	1,445
流動負債合計	2,746	2,029
固定負債		
退職給付引当金	2,092	2,252
その他の引当金	75	57
資産除去債務	43	5
その他	6	6
固定負債合計	2,216	2,320
負債合計	4,962	4,349

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （平成23年３月31日）	当第３四半期連結会計期間 （平成23年12月31日）
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,560	3,560
資本剰余金	4,554	4,554
利益剰余金	3,586	3,344
自己株式	△0	△0
株主資本合計	11,700	11,458
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	19	△16
その他の包括利益累計額合計	19	△16
純資産合計	11,719	11,442
負債純資産合計	16,681	15,791

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
売上高	10,202	10,098
売上原価	8,162	8,165
売上総利益	2,040	1,933
販売費及び一般管理費	1,622	1,647
営業利益	418	286
営業外収益		
受取利息	79	49
雑収益	6	3
営業外収益合計	85	52
営業外費用		
固定資産除却損	5	1
営業外費用合計	5	1
経常利益	498	337
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	12	－
事務所移転費用	8	－
アドバイザリー費用	－	32
特別損失合計	20	32
税金等調整前四半期純利益	478	305
法人税等	250	218
四半期純利益	228	87

（四半期連結包括利益計算書）
（第３四半期連結累計期間）

（単位：百万円）

	前第３四半期連結累計期間 （自　平成22年４月１日 至　平成22年12月31日）	当第３四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年12月31日）
四半期純利益	228	87
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	12	△35
その他の包括利益合計	12	△35
四半期包括利益	240	52
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	240	52
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。